

少しでもごみを減らすために

## 10月は3R月間

本庄市のごみの排出量が、県内でも多いことは知っていますか。令和3年度に市から排出された1人1日当たりのごみの量は1,091g。埼玉県平均の841g、全国平均の890gを大幅に超えています。

少しでもごみを減らせるよう3Rを実践してみませんか。

3Rとはごみを減らすためにできる3つのこと、Reduce、Reuse、Recycleの総称です。  
**Reduce(リデュース)** 使う資源やごみを減らすこと  
 …食べ残しをしない、マイバッグで買い物をする など  
**Reuse(リユース)** 物を繰り返し使うこと  
 …壊れたものは修理して使う など  
**Recycle(リサイクル)** ごみを資源として再利用すること  
 …ごみを正しく分別する、リサイクル製品を選ぶ など

### パネルで学ぶ3R

～3R推進月間パネル展を開催～

#### ◆同時開催

緑のカーテンコンテスト作品展

#### ●第1回

日時 10月20日(金)～25日(水)

午前8時30分～午後5時

15分

※25日は午後3時まで。

会場 市役所1階市民ホール

#### ●第2回

日時 11月1日(水)～7日(火) 午

前9時～午後5時

※7日は午後3時まで。

会場 セルディ1階展示スペース

家庭でも実践してみませんか

### 生ごみの減量に挑戦

可燃ごみのうち、約40%が生ごみです。水分の多い生ごみを減らすことが、ごみ減量の大きな鍵となります。家庭でできる生ごみ減量の簡単なテクニックを紹介します。

#### ①生ごみの水切りで減量

生ごみを出す前に水切りをすると重量を10%減らせます。市では、家庭から出た生ごみをひと絞りする「生ごみ水切り運動」を推進しています。

市が(株)カインズと共同開発した、生ごみに触れずに水切りができる「生ごみ水切り袋」が全国のカインズ店舗等で購入できます。ぜひご利用ください。



#### ②ダンボールコンポストで減量

ダンボールコンポストは、ダンボールを利用した生ごみ処理機です。基材の中にいる微生物が投入した生ごみを分解する仕組みになっています。生ごみを分解した基材は、やがて野菜や草花を育てるための堆肥になります。必要な材料は、ホームセンター等でそろいます。材料や作り方等、詳しくは市HPへ。



市HP

### ダンボールコンポスト講習会を開催

ダンボールコンポストの作り方を学びます。終了後は、自宅ですぐにできるダンボールコンポストセットも無料配付します。また、アフターフォローの講習会も開催します。

日時 10月19日(木)・11月16日(木) 全2回 午前10時～11時30分

会場 市役所6階大会議室

講師 花里 政江 氏 (NPO法人循環生活研究所 ダンボールコンポストネットワーク ダンボールコンポストアドバイザー)

定員 30名(先着順) ※2回とも参加できる方。

費用 無料

用意 筆記用具、飲み物

申込 10月10日(火)から電話または直接環境推進課へ

貴重な資源の再利用にご協力を

### ごみは再利用を心がけよう

#### ①使用済小型電子機器のボックス回収

環境推進課(市役所4階)及び支所環境産業課(アスピアこだま2階)に回収ボックスを設置しています。電池の取り外しや品目の確認等を行います。開庁時間内に窓口へお越しください。

対象 投入口(30cm×15cm)を通る大きさの小型電子機器  
 ※投入口に入らないものは、イベント回収または宅配便回収(リネットジャパンリサイクル(株))をご利用ください。



#### ③使用済みのパソコン眠っていませんか

パソコンは、多くのレアメタルを含む貴重な資源です。適切な方法で処理することで、多くの資源がリサイクルできます。

#### ◆宅配便回収

国の認定事業者であり、市の連携事業者であるリネットジャパンリサイクル(株)では、パソコンを含む小型家電の宅配便回収を行っています。回収品にパソコンが含まれる場合、1箱分の回収料金が無料になります(例外あり)。

詳しくは、リネットジャパンリサイクル(株)HPまたはお問い合わせ専用窓口へご連絡ください。

#### お問い合わせ専用窓口

☎ 0570-085-800 (午前10時～午後5時)

普段、ごみとして捨てているものの中にも貴重な資源が含まれているかもしれません。貴重な資源を捨てずに再利用するため、回収事業にご協力ください。

#### ②家庭用使用済み小型電子機器・プラスチック製品・衣類のイベント回収

日時 11月11日(土) 午前9時～11時

場所 セルディ東側駐車場

回収品目 市HPをご確認ください

回収できないもの



市HP

#### ①家庭用使用済小型電子機器の場合

小型家電リサイクル法の対象外のもの、木製部分が多い家電、家庭外(事業所など)で使用したもの  
 ※電子機器に含まれる個人情報には必ず消去し、電池やバッテリーは外してください。

#### ②プラスチック製品・衣類の場合

下着類、革製衣類、毛皮、水着、靴類、布団類、汚れのあるもの  
 ※回収できないものはお持ち帰りいただきます。

#### ◆パソコンメーカーによる回収

PCリサイクルマークがついているパソコンは、パソコンメーカーによって料金負担なしで回収・処理できます。



#### ◆宅配便回収の利用手順

1 申込	2 詰める	3 回収
リネットジャパンリサイクル(株)に申込  HPはこちら	パソコン等を箱に詰める ※縦・横・高さの合計が140cm以内で重量が20Kg以下の箱。	宅配業者が希望日時に自宅から回収

#### 集団資源回収予定表 <回収品目は古紙類・缶類です>

回収場所	日程	時間	問合せ先
アスピアこだま	10月1日(日) 11月5日(日)	午前9時～11時	ハートtoハート(佐久間さんち) ☎22-9300
市役所	10月15日(日)	午前9時～午後1時	
本庄南公民館 ※布類回収も実施	10月14日(土)	午前9時～11時	佐久間さんち ☎22-9300
就労継続支援B型事業所「佐久間さんち」(本庄高校北側)		随時受付	ポノポノ ☎23-2195

※天候等の理由で変更になる場合もありますので、各団体にご確認ください。

■令和5年7月分のごみの量(可燃・不燃・有害・粗大)  
 家庭系ごみ排出量 1,610.39t  
 1人1日当たり排出量約671g  
 前年同月比 -13g (-1.9%)  
 事業系ごみ排出量 666.83t  
 1人1日当たり排出量約278g  
 前年同月比 -18g (-6.1%)